

# ぼらんていあネットワーク

(土別市社協 朝日支部だより) 51



このマークは、社会福祉及び社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手を取りあって、明るい幸せな社会を建設する姿」を表現しています。

発行日 平成23年7月11日(月)  
 発行 土別市社会福祉協議会朝日支部  
 事務局 土別市社会福祉協議会朝日支所  
 土別市朝日町中央4029番地  
 電話 0165-28-2002  
 FAX 0165-28-3322

## - 誰もが住み慣れた地域で 安心して生活を続けられるために -

### 平成23年度 福祉パトロール代表者会議(朝日地区)が開催される

去る6月3日(金)土別市朝日総合支所「第1会議室」において、平成23年度福祉パトロール代表者会議(朝日地区)が開催され、前年度実績、事業概要並びに活動費の使い方等について事務担当の生方主幹から説明を受け、本年度の取組みについて協議されました。お年寄りの一人暮らしや寝たきり老人・母子父子家庭等に対して、声かけや話し相手、家事援助等を地区推進員(民生委員)と連携し、一般市民の協力を得て実施、安否を確認するとともに高齢者の孤立防止を図り、閉じこもりがちにならないよう、見守りし支え合うことを目的としています。



朝日地区においては、合併後の平成18年度から実施され、平成21年度においては、地区推進員が中心となった10グループにより、独居老人等の21名の皆さんをパトロールし見守りしております。

誰もがいずれ高齢者になります。高齢者が地域の中で尊厳を持って暮らせるよう、行政等社会福祉関係団体をはじめ自治会・町内会等が協働し住民みんなで、日頃から挨拶や声かけをするなど高齢者をあたたかく見守りましょう。

「東日本大震災被災者支援義援金募集」に、ご協力ありがとうございます。

6月末日現在の募金状況は、下記のとおりです。

系魚自治会	94戸	190,900	事業所・団体	13	1,509,123	北海道共同募金会 土別市共同募金委 員会を通じて、被災 地にお届けしまし た。
朝日第3区自治会	106戸	102,500	個人	4	23,000	
朝日中央自治会	124戸	243,000	朝日支所募金箱		42,324	
あさひ自治会	117戸	151,000				
みずほ自治会	88戸	82,300				
南朝日自治会	40戸	80,000				
登和里自治会	27戸	22,500	合計		2,446,647	

## 7・8月の行事計画

月日	曜	行事名	時間	場所
7月 2日	土	「ふれあい広場 2011 INしべつPART28」	12:00～ 16:00	士別市総合体育館及び 体育館前駐車場
3日	日		10:00～ 14:30	
22日	金	ふれあい昼食会	10:30～ 12:30	サンライズホール
8月 23日	火	ふれあい昼食会	10:30～ 12:30	サンライズホール
24日	水	朝日神社例大祭(24日～26日)		

### 「ふれあい広場 2011 INしべつ PART28」盛会裡に終了

7月2日・3日の2日間にわたり「ふれあい広場 2011 INしべつPART28」が開催され、多くのボランティア・市民の皆さんのご支援ご協力により盛会裡に終了しました。

「ふれあい広場」は、前身の1984年12月9日に開催された「障害者の日しべつ記念事業」のPART1から数えて今年で28回目を迎えました。障がいの有無や年齢にとらわれず、市民の交流の場とし「広場」での「ふれあい」を通し「ノーマライゼーション」の考え方を普及定着していくことを目的としております。



士別南中学校吹奏楽部のみなさん

2日午後1時から開会式が行われ、斉木士別市社会福祉協議会会長の開会の挨拶に続き、牧野士別市長を始めとする来賓の皆様から祝辞をいただきました。

天候にも恵まれ「お祭り広場」に大勢の市民の皆さんが来場し、「ふれあいコンサート」や「ふれあいの夕べ」・「ふれあいの店」・「車いすラグビー」等々を楽しみながら、障がい者の皆さんとの交流を深めていただきました。

### 御霊のご冥福を祈念し献花 平成23年度「朝日町招魂祭」が執行されました

去る6月15日(水)忠魂碑境内において、平成23年度「朝日町招魂祭」が厳粛の内にもしめやかに執行されました。本年度は、遺族(22名)来賓(21名)総合支所並びに社協役員(15名)の出席のもと、全員で戦没者並びに東日本大震災被害者に黙とうを捧げました。引き続き粥川祭典委員長の「式辞」、牧野士別市長の「慰霊の詞」(相山副市長代読)、北海道連合遺族会会長町村信孝様からの「追悼の辞」を塚田朝日町遺族会会長が代読の後、御霊のご冥福をお祈りし出席者全員が献花を捧げました。式典終了後、粥川祭典委員長並びに塚田遺族会会長からお礼の挨拶があり滞りなく終了しました。開催の準備を始め、会場の設営、跡片付け等に至まで、ご協力をいただいた総合支所住民福祉課並びに社協支部役員の皆さんご苦労様でした。ありがとうございました。



**あなたの善意を、どこかで誰かが待っています。**

**日本赤十字活動資金にご協力ください。**

今年度も各自治会のご理解とご協力により、7月上旬～8月中旬まで社資の取りまとめをお願いしております。赤十字は、人道と博愛の精神を基調とし、明るく住みよい平和な社会を築き上げていくために活動しております。

地震、豪雨等の自然災害が起こった場合の負傷者の医療救護をはじめ国際赤十字の要請にもとづく援護等、数々の事業を行っておりますが、これらの活動費は、全て赤十字社員の社費及び寄付金等でまかなわれており、社員の増強により社資の安定的な確保が極めて重要です。昨年、朝日地区においては、693人の皆様から294,683円のあたたかい善意が寄せられました。今年度も例年どおり自治会を通じて、社資の募集を実施いたしております。皆様の一層のご支援とご協力をお願いいたします。なお、3月11日に発生した東日本大震災等の義援金については、その都度皆様から募集させていただいておりますので、社費が使われることはありません。

